

# 流通 補足資料

流通の内容について、もっときちんと理解したい！という方のための補足資料です。この資料をきっかけにさらに広い知識の習得に励んでいただけたら幸いです。

## I. 青果物の流通

### 1. 市場と「卸売市場法」

#### ① 市場の現状

- ・2003年度12%以上の卸業者、4割の仲卸、多くの自治体(市場開設者)が赤字。2011年度東京都中央卸売市場の青果仲卸の58%が赤字、4年で25社(7%)減少。

#### ② 市場法の原則の緩和

- ・市場を取り巻く環境の変化から、様々な原則が緩和された。

#### ③ 市場経由率の低下

- ・アメリカ、イギリス、オーストラリアでは20%以下。2007年野菜73.2%、果物43.6%

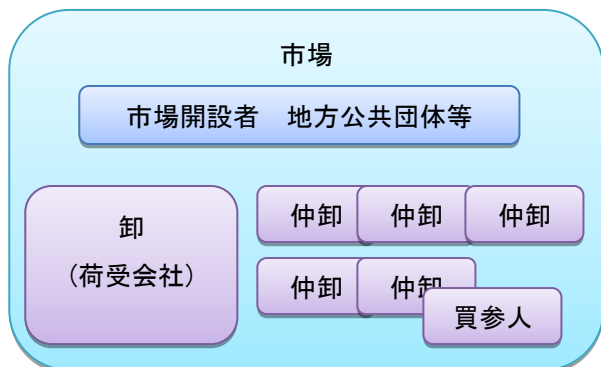


表1 2011年度青果卸売会社別売上高

順位	荷受会社	取扱金額 (億円)
1	東京青果	1,738
2	大果大阪青果	957
3	東京シティ青果	803
4	横浜丸中青果	757
5	東京千住青果	720
12	名果	425
14	名古屋青果	403

表2 市場法の原則と改正による緩和

委託集荷	自己計算による卸売(買付集荷)の一部緩和
受託拒否禁止	
即日全量販売	
セリ・入札販売	一部相対取引許可
仲卸・買参人以外への販売禁止	一部規制緩和 ①
商物一致	一部規制緩和 ③
差別的取扱禁止	
定率手数料	自由化 ④
仲卸業者の販売受託買付禁止	一部規制緩和 ②

## 2. JA

表3 農協一覧(赤字は専門農協)

県	数	名称
愛知	21	なごや農業協同組合 天白信用農業協同組合 緑信用農業協同組合 尾張中央農業協同組合 西春日井農業協同組合 あいち尾東農業協同組合 愛知北農業協同組合 愛知西農業協同組合 海部東農業協同組合 あいち海部農業協同組合 あいち知多農業協同組合 あいち中央農業協同組合 西三河農業協同組合 あいち三河農業協同組合 あいち豊田農業協同組合 愛知東農業協同組合 蒲郡市農業協同組合 ひまわり農業協同組合 愛知みなみ農業協同組合 豊橋農業協同組合 <b>愛知県酪農業協同組合</b>
岐阜	8	ぎふ農業協同組合 西美濃農業協同組合 いび川農業協同組合 めぐみの農業協同組合 陶都信用農業協同組合 東美濃農業協同組合 飛騨農業協同組合 <b>西美濃鶏卵販売農業協同組合</b>
三重	15	桑名農業協同組合 三重長島農業協同組合 みえいなべ農業協同組合 三重四日市農業協同組合 鈴鹿農業協同組合 津安芸農業協同組合 三重中央農業協同組合 一志東部農業協同組合 松阪農業協同組合 多気郡農業協同組合 伊勢農業協同組合 鳥羽志摩農業協同組合 伊賀北部農業協同組合 伊賀南部農業協同組合 三重南紀農業協同組合
富山	18	みな穂農業協同組合 黒部農業協同組合 黒部市信用農業協同組合 魚津市農業協同組合 アルプス農業協同組合 あおば農業協同組合 富山市農業協同組合 なのはな農業協同組合 鶴坂農業協同組合 山田村農業協同組合 いみず野農業協同組合 高岡市農業協同組合 氷見市農業協同組合 となみ野農業協同組合 なんと農業協同組合 いなば農業協同組合 福光農業協同組合 <b>富山県花弁球根農業協同組合</b>
石川	17	加賀農業協同組合 小松市農業協同組合 根上町農業協同組合 能美農業協同組合 松任農業協同組合 野々市町農業協同組合 白山農業協同組合 金沢中央農業協同組合 金沢市農業協同組合 石川かほく農業協同組合 はくい農業協同組合 志賀農業協同組合 能登わかば農業協同組合 おおぞら農業協同組合 町野町農業協同組合 内浦町農業協同組合 珠洲市農業協同組合
福井	14	福井市農業協同組合 福井市南部農業協同組合 吉田郡農業協同組合 花咲ふくい農業協同組合 春江農業協同組合 テラル越前農業協同組合 福井丹南農業協同組合 福井池田町農業協同組合 越前丹生農業協同組合 越前たけふ農業協同組合 敦賀市農業協同組合 三方五湖農業協同組合 若狭美浜町農業協同組合 若狭農業協同組合
静岡	22	伊豆太陽農業協同組合 三島函南農業協同組合 伊豆の国農業協同組合 あいら伊豆農業協同組合 南駿農業協同組合 御殿場農業協同組合 富士市農業協同組合 富士宮農業協同組合 富士開拓農業協同組合 するが路農業協同組合 清水農業協同組合 静岡市農業協同組合 大井川農業協同組合 ハイナン農業協同組合 掛川市農業協同組合 遠州夢咲農業協同組合 遠州中央農業協同組合 とびあ浜松農業協同組合 三ヶ日町農業協同組合 <b>三方原開拓農業協同組合 函南東部農業協同組合 富士茶農業協同組合</b>

経済連	ホクレン農業協同組合連合会(全農の下部組織ではない) JA福井県経済連 JA静岡経済連 JAあいち経済連 JA和歌山県農 JA熊本経済連 JA宮崎経済連 JA鹿児島経済連
県JA	奈良県農業協同組合 沖縄県農業協同組合 佐賀県農業協同組合 香川県農業協同組合

### 3. 小売店

表4 業態別売上ランキング

スーパー デパート	億円	コンビニエ ンスストア	億円	食品卸	億円	食品 メーカー	億円	外食	億円
イオン	56,853 (13,2)	セブン イレブン	32,805 (11,2)	三菱食品	23,189 (13,3)	キリンホールデ ィングス	21,861 (12,12)	ゼンショーホール ィングス	4,176 (13,3)
セブン&アイホ ールディングス	49,916 (13,2)	ローソン	16,661 (10,2)	日本 アクセス	16,215 (13,3)	サントリーホ ールディング ィングス	18,516 (12,12)	すかいらー くグループ	3,295 (12,12)
三越伊勢丹ホ ールディングス	12,363 (13,3)	ファミリ ーマート	15,846 (13,2)	国分	15,023 (12,12)	アサヒグル ープホ ールディング ィングス	15,791 (12,12)	日本マク ドナルド	2,941 (12,12)
J.フロントリ ィングス	10,928 (13,2)	サークルK サンクス	10,417 (13,2)	伊藤忠 商事	9,159 (13,3)	味の素	11,973 (12,3)	日清医療 食品	1,665 (8,?)
ユニグル ープホ ールディング ィング	10,303 (13,2)	ミニ ストップ	3,004 (08,?)	加藤産業	7,203 (12,9)	高砂香料工 業	11,897 (13,3)	プレナス	1,416 (13,2)

J.フロントリィングスは丸井、松坂屋の持株会社 コンビニエンスストアは全店舗売上げ ローソンは2013、2で約19,000億円 サークルKサンクスはユニグループホールディングス ミニストップはイオン プレナスはHOTMOT ゼンショーホールディングスはすき家 トヨタ自動車 220,641億円(13,3) ヤマダ電機 18,354(12,3)

### 4. 小売りの価格決定権の強さの弊害

- ・大規模小売業者が取引業者に「過度な情報開示要求、特売商品買ったとき、不当な値引き要求、従業員派遣要請、施設使用料負担、協賛金要求」等の不当な要求をすることがある。改正独占禁止法では「課徴金納付命令」が出される場合がある。 → 優越的地位の濫用
- ・下請法(下請代金支払遅延等防止法)違反 2012年 4550件返還額 57億円。日生協 519社 39億円。

## II. 表示基準 — J A S 法 —

### 1. 原料原産地表示

- ・乾燥、塩蔵、ゆで、セット(野菜、果物、きのこ、海藻)等、加工度の低い加工品について、原材料の原産地の表示を義務化。

### 2. 公正競争規約

- ・業界の自主規制のルールで、33規約。例えば、果汁50%未満では果汁からしづく・果汁スライスの絵・写真はNG、果汁5%未満では果実の絵もNG。

### 3. 保健機能食品

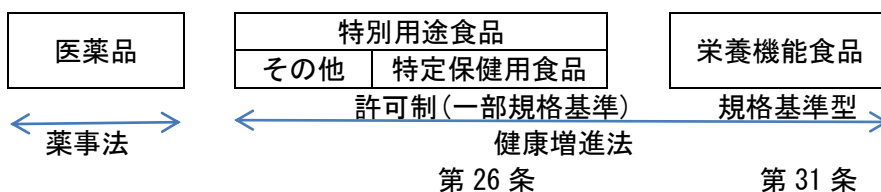


表5 これまでに認められている主な保健の効果の表示

表示内容	保健機能成分 (関与成分)
お腹の調子を整える食品	イソマルトオリゴ糖、ガラクトオリゴ糖、ポリデキストロース、キシロオリゴ糖、グアーガム分解物、サイリウム種皮、ビール酵母由来の食物繊維、フラクトオリゴ糖、ポリデキストロース、ラクチュロース、寒天由来の食物繊維、小麦ふすま、大豆オリゴ糖、低分子化アルギン酸ナトリウム、難消化性デキストリン、乳果オリゴ糖、ビフィズス菌、乳酸菌等
血圧が高めの方に適する食品	カゼインドデカペプチド、かつお節オリゴペプチド、サーデンペプチド、ラクトリペプチド、杜仲葉配糖体
コレステロールが高めの方に適する食品	キトサン、サイリウム種皮由来の食物繊維、リン脂質結合大豆ペプチド、植物スタノールエステル、植物ステロール、低分子化アルギン酸ナトリウム、大豆たんぱく質
血糖値が気になる方に適する食品	Ｌ-アラビノース、グァバ葉ポリフェノール、難消化性デキストリン、小麦アルブミン、豆鼓エキス
ミネラルの吸収を助ける食品	ＣＣＭ (クエン酸リンゴ酸カルシウム)、ＣＰＰ (カゼインホスホペプチド)、フラクトオリゴ糖、ヘム鉄
食後の血中の中性脂肪を抑える食品	ジアシルグリセロール、グロビン蛋白分解物
虫歯の原因になりにくい食品	マルチトール、パラチノース、茶ポリフェノール、還元パラチノース、エリスリトール
歯の健康維持に役立つ食品	カゼインホスホペプチド-非結晶リン酸カルシウム複合体、キシリトール、マルチトール、リン酸一水素カルシウム、フクロノリ抽出物(フノラン)、還元パラチノース、第二リン酸カルシウム
体脂肪がつきにくい食品	ジアシルグリセロール、ジアシルグリセロール植物性ステロール(β-シタステロール)
骨の健康が気になる方に適する食品	大豆イソフラボン、乳塩基性タンパク質

※この表と同じ保健機能成分を含んでいても、配合の割合や他の成分との相互作用などの関係もあるため、全く同じ働きをするわけではない。

#### 4. 食品表示法

- ・平成 25 年 6 月成立、2 年以内に施行。
- ・J A S 法、食品衛生法、健康増進法を一本化、栄養表示を義務化。さらに加工食品の原料原産地や外食のアレルギー表示についても今後検討。

### V 食の安全 ートレーサビリティー

#### 1. トレーサビリティーに関連する法律

表 6 トレーサビリティーに関連する法律

法律名	目的
牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法 (牛肉トレーサビリティー法)	2003 年制定。牛肉の安全性に対する信頼確保や B S E のまん延防止措置の確な実施などを目的として、牛を個体識別番号により一元管理するとともに、生産流通の各段階において当該個体識別番号を正確に伝達するための牛個体識別情報伝達制度を構築。
米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律 (米トレーサビリティー法)	2008 年 9 月に発覚した事故米不正転売事件や産地偽装表示 問題の発覚を受けて 2009 年に制定された。出荷・販売、入荷・購入等をした場合には記録を作成し 3 年保存する。

#### 2. H A C C P (危害分析と重要管理点)

- ・アメリカで 1960 年代アポロ計画のために考案された。
- ・日本では厚生労働省が H A C C P の手法を取り入れた「総合衛生管理製造過程」を認証。
- ・ある**危害**(ハザード)について、それより後で発生せず、それより前では完全に除去できないが、そこでは完全に除去できるという工程を**重要管理点**と呼ぶ。重要管理点では、**管理基準**が必ず守られているかモニタリングする。

表 7 レトルトカレー製造における H A C C P 管理の一例(食中毒)

工程	材料搬入	材料保管	材料切断	調理	レトルト殺菌	箱詰め	出荷
ハザード	肉の微生物汚染	微生物増殖	汚染したまな板・包丁の使用	加熱不足	加熱不足	—	—
管理方法	管理不可能	冷凍庫・冷蔵庫温度管理 保存期間遵守	まな板・包丁の殺菌 肉専用用具	加熱時の芯温	加熱時の芯温	—	—
重要管理点?	× 汚染しているかどうか不明	× 増殖は抑えられるが 0 にはできない	× 材料が汚染されていれば意味がない	× 普通の菌は殺菌できるが、耐熱芽胞は残る。レトルトには不十分。	○ すべての菌を殺菌でき、これ以後の工程で汚染される恐れがない		
管理基準	↓ 一般的衛生管理プログラム(普段の洗浄や清掃)で対応				↓ 芯温を 120℃で 10 分保つために 120℃30 分処理		

## VI 食の安全 —遺伝子組換え農作物—

表 8 遺伝子組換えの目的

改良点	改良の目的
害虫抵抗性付与	BT 毒素産生により、殺虫剤使用量削減
除草剤抵抗性付与	ラウンドアップ(グリホサート、モンサント)、バスタ(グルホシネート、ヘキスト・デュボン)抵抗性
不良環境(乾燥、塩害)への適応性付与	飢餓や食糧問題解決
汚染物質吸収植物開発	環境汚染の修復
耐病性で多収な品種の開発	バイオ燃料、バイオマテリアル用
高オレイン酸含有	悪玉コレステロール低減
アレルゲン低減	アレルギー症状の緩和

表 9 遺伝子組換え作物の栽培状況(2011)

総面積	160 百万 ha / 1,400 百万 ha 9.6%
国別割合	アメリカ 48%(64 百万 ha) ブラジル 16%(21 百万 ha) アルゼンチン 16%(21 百万 ha) インド 6% カナダ 6% 中国 3% → <b>アメリカ大陸で 89%</b>
作物割合	ダイズ 51%(69 百万 ha) トウモロコシ 31%(42 百万 ha) ワタ 12%(16 百万 ha)
世界品目別	ダイズ 68%(66 百万 ha) トウモロコシ 23%(37 百万 ha) ワタ 49%(16 百万 ha)
アメリカ品目別	ダイズ 92% トウモロコシ 80% ワタ 86%
アメリカ輸入占有率	ダイズ 73.5% トウモロコシ 98.8%

表 10 影響評価

項目	内容
生物多様性への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・影響を受ける可能性のある近縁野生植物の有無</li> <li>・近縁野生種の交雑性、花粉等の飛散割合程度</li> <li>・日照、栄養分、生育場所等の資源をめぐる競合程度</li> <li>・野生動植物や微生物の生息、生育に支障を及ぼす有害物質の産生程度</li> </ul>
食品としての安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組換えた遺伝子が有害でないか</li> <li>・組換えた遺伝子から作られるタンパク質が有害でないか</li> <li>・作られたタンパク質がアレルギーを誘発しないか</li> <li>・組換えた遺伝子が間接的に作用し、有害物質を作らないか</li> <li>・遺伝子組換えにより食品成分が大きく変化しないか</li> </ul>
飼料としての安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎家畜等に対する安全性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・組換えた遺伝子が有害でないか</li> <li>・組換えた遺伝子から作られるタンパク質が有害でないか</li> <li>・生成された物質の物理化学的処理への感受性</li> <li>・栄養素や有害生理活性物質等に関する既存の飼料との差</li> </ul> </li> <li>◎畜産物を通しての人の健康への影響                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝子組換えにより生成した有害物質が、肉・乳・卵に移行しないか</li> <li>・遺伝子組換えにより生成した物質が、畜産物中で有害物質に変換・蓄積しないか</li> <li>・遺伝子組換えに起因する成分が、家畜の代謝により新たな有害物質を生成しないか</li> </ul> </li> </ul>

表 11 GM農産物の承認状況

種類	作物	導入形質例	主な用途
隔離圃場栽培試験(第2種使用)	イネ、トウモロコシ、ダイズ、ワタ、テンサイ、クリーピングベントグラス、バラ、カーネーション		
一般的な使用(第1種使用)	トウモロコシ、ダイズ、セイヨウナタネ、ワタ、アルファルファ、テンサイ、バラ、カーネーション		
食品	トウモロコシ	害虫抵抗性、除草剤耐性等	液糖、水飴
	ダイズ	除草剤耐性等	食用油
	セイヨウナタネ	除草剤耐性、稔性回復性等	食用油
	ワタ	害虫抵抗性、除草剤耐性等	食用油
	アルファルファ	除草剤耐性等	
	テンサイ	除草剤耐性等	
飼料	ジャガイモ	害虫抵抗性、ウイルス抵抗性等	
	トウモロコシ、ダイズ、セイヨウナタネ、ワタ、アルファルファ、テンサイ、ジャガイモ		